

Nittaku®

# 卓球ロボット ロボコーチ RX ROBO-COACH RX

40ミリボール専用

取扱説明書

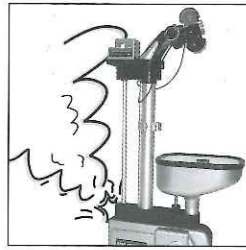


このたびはニッタク・ロボコーチ RX を  
お買い求めいただきありがとうございます。  
ロボコーチ RX を安全にそして快適にご使  
用いただくため、ご使用になる前に必ずこの  
取扱説明書をお読みください。

お子様や高齢者の方のご使用につきましては、  
保護者の方が必ずお読みいただきご指導  
ください。外国人で日本語のお読みになれな  
い方には、翻訳して説明してあげてください。

For your safety and comfort, if you are  
non-Japanese who live in Japan, please  
ask someone who understands this  
instruction manual to explain it to you.

## 安全にご使用いただくために



煙が発生するなど、異常や故障が見られたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。



お子様や高齢者が組み立てたり、使用するときには、注意してください。



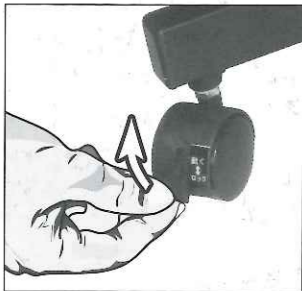
ロボットおよび防球ネットに寄りかからないでください。

## コントロールボックスについて

コントロールボックスは大変デリケートにできています。落とすなど強い衝撃を与えたり、水がかかると故障の原因となります。



## 移動に関する注意



移動するときは、後輪のストッパーを「動く」にしてください。



パイプ部分を持って移動させてください。

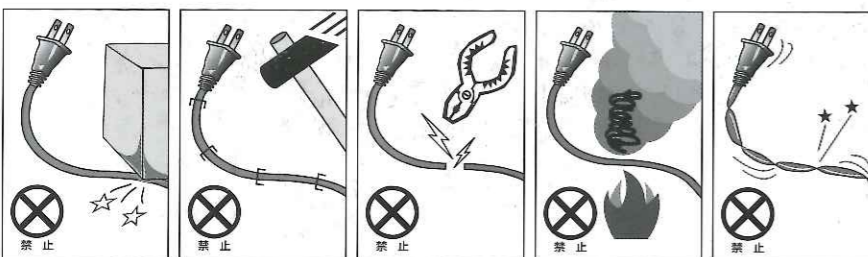


ボールボックスを持って移動させないでください。



長い距離を移動するときは電源プラグを外してください。

## 電源コード、電源プラグの取り扱いに関する注意



物を載せる 固定 加工 加熱 ねじれ

110V  
230V

交流100V以外の電圧を使用しないでください。



必ず電源プラグを持って抜いてください。塗れた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となります。

## 使用、設定に関する注意



運転中、動いている部分に触れないでください。



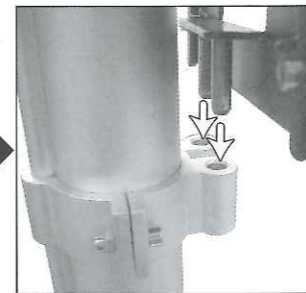
ロボット運転中に顔などを発射口に近づけないでください。

## ロボットの設置

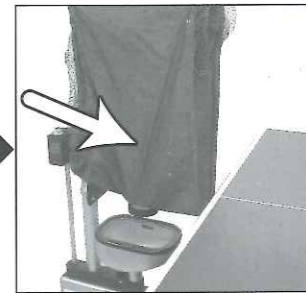
### 防球ネットの設置



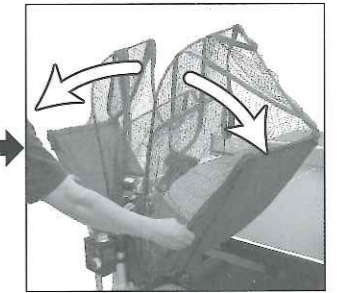
①防球ネットの窓にロボットのヘッド部分を通します。  
※うまく入らない場合は、防球ネットを少し開いてください。



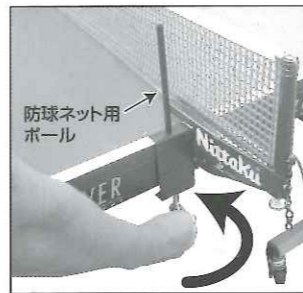
②防球ネットの設置用金属バーを本体の防球ネット差し込み穴に差し込みます。



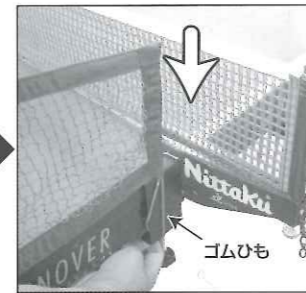
③卓球台に対してのロボットの位置を決めます。



④防球ネットの留め具をはずして、防球ネットを開きます。そのとき、防球ネットの底の部分を持って開きます。



⑤防球ネット用ボールボックスをロボットから見てサポートの手前に取り付けます。



⑥防球ネットの両サイド部分の先端の袋状部分を防球ネット用ボールに差し込み、ゴムひもをボールの下部に引っ掛けます。



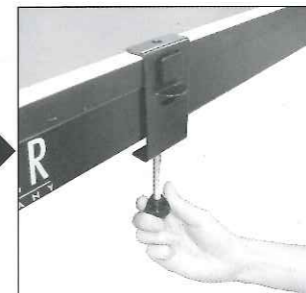
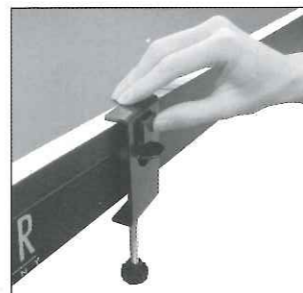
⑦必要に応じて、防球ネットの張り具合を調節してください。



※ロボットを卓球台から離して使用する場合は、防球ネット用ボールを取り付ける必要はありません。また、その場合は、防球ネットの両サイド部分を防球ネットの上に掛けてください。  
※防球ネットを閉じたときは、必ず留め具を、パチンと音がするまで締めてください。

※防球ネットのひらいた部分に、絶対に腰をかけたり、体重をかけたりしないでください。

### コントロールボックスの設置

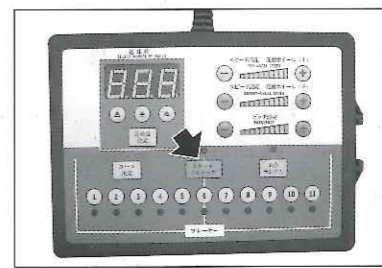


○コントロールボックス受けを卓球台の縁に取り付けます。  
○コントロールボックス受けの差込口にコントロールボックスの差込口を差し込みます。

### 電源について



○電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源スイッチをONにします。



○コントロールボックスの「スタート/ストップ」ボタンを押すとボールが出ます。

## ご使用方法

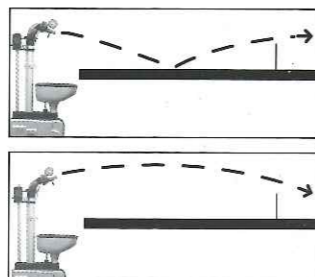
### ボールを入れる

ボールをボールボックスに40個以上入れてください。

※ただし、ボールを目一杯入れますと、ボールかきまぜ棒が破損する恐れがありますのでご注意ください。



### 送球方法の選択



サーブを想定した送球  
ヘッドの角度を下向きに設定します。

ラリーを想定した送球  
ヘッドの角度を上向きに設定します。

※ボールの種類に合わせて角度を調整してください。

### ボール発射角度(ヘッドの角度)を調節する方法



①ヘッド固定ダイヤルをゆるめる。



②ボール高さ調節ノブをつまんでヘッドの上下角度を調節する。



③ヘッド固定ダイヤルをしめてヘッドを固定する。

### 送球コースの設定

※「スタート/ストップ」ボタンでストップの状態にしてください。

#### 送球コースを決める

- コントロールボックスの①から⑪のボタンは、ボールのコース(落下位置)を表します。
- 「コース決定」ボタンを押したあと、希望のコースのボタンを押します。
- コースを変更したい時は、もう一度「コース決定」ボタンを押してください。設定が解除されます。

#### プログラム設定

ボールの配球をプログラム設定することができます。

→③と⑨のボタンを押すと、③と⑨のコースに交互に送球されます。

→③のボタンを3回押したあと⑨のボタンを押すと、③のコースに3回送球されたあと⑨のコースに送球されます。

- コースのプログラムは、32コースまで設定できます。
- 最後に設定したプログラムを覚えている、メモリー機能が付いています。



#### 長さランダム設定

- 「長さランダム」ボタンを押すと長さの違うボールをランダムに送球することができます。

※ボールの長さが変化するため、使用設定によってはネットにひっかかったり台から飛び出すことがあります。

### スピード・ピッチの設定

「+」のボタンを押すと速くなり、「-」のボタンを押すと遅くなります。

#### スピード設定

- 発射ホイール(上)は、ボールに上(前進)回転を与えます。0(点灯なし)~10(全て点灯)までの11段階の設定が可能です。

※設定の詳細は「回転の選択方法」をご覧ください。

#### ピッチ設定

- 1(1つ点灯)~10(全て点灯)までの10段階の設定が可能です。点灯している場所が多いほどピッチが速くなります。

### 送球数の設定

※「スタート/ストップ」ボタンでストップの状態にしてください。

送球数を指定することができます。

- 「送球数決定」ボタンを押し、1から999まで球数を指定してください。「送球数決定」ボタンを押すと確定します。

※送球数は位ごとに0~9までの数字を入れます。

- 送球数は1球ずつカウントダウンされます。途中で止めた場合、カウントは止めた数字から始まります。

### 回転の選択方法

#### 回転の種類

- ホイールの回転数を調節することで、上回転・下回転・無回転(ナックル)のボールを出すことができます。
- 発射ホイール(上)と発射ホイール(下)の回転数の差を大きいほど、一方の回転が強くなります。
- 上回転を強くしたい時は、発射ホイール(上)のみ動かし、発射ホイール(下)は0(点灯なし)に設定してください。
- 下回転を強くしたい時は、発射ホイール(下)のみ動かし、発射ホイール(上)は0(点灯なし)に設定してください。

### 回転方向の設定

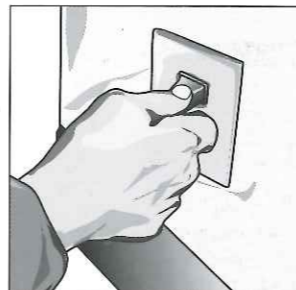


- 発射口を回転させて設定してください。

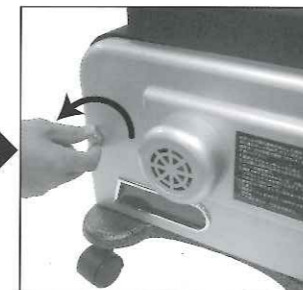
※この作業を行う時は、「スタート/ストップ」ボタンでストップの状態にしてください。

### メンテナンス

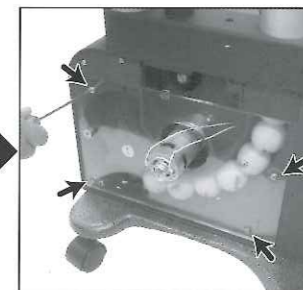
構造上、ボール通り道にゴミ、ほこりなどの異物がたまることがあります。その場合、次の手順でそれらのものを取り除いてください。定期的にロボット内部のメンテナンスをすることをおすすめします。



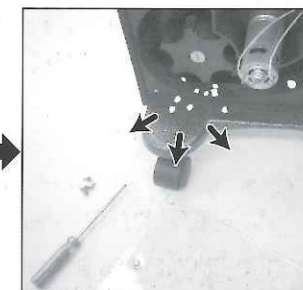
①電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。



②本体パネル上のつまみを回して、本体パネルを開きます。



③透明ボード上の4本のネジを、付属の十ドライバではずしてください。  
※そのときネジをなくさないように注意してください。



④ゴミ、ホコリ等を取り除いてください。

※この作業の際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

### ボールの取り出し方

ボールを取り出す必要があるときは、上記の方法で取り出してください。

### 自動停止装置

安全性を優先して設計されているため、次のような自動停止装置が組み込まれています。

#### ●ヒューズ

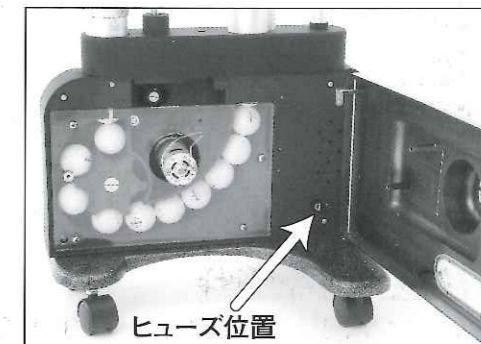
回路上に電気ショートが発生して過電流が流れた場合、自動的にヒューズが切れ、ロボットは停止します。

○ヒューズが切れた場合、ヒューズを交換してください。

○故障だと思ったら、当社に修理をご依頼ください。

#### ●加熱防止機能

電気回路の異常により変圧器が高温になると、自動的に電気回路を遮断し、ロボットは停止します。その場合は電気部品の交換が必要になりますので、当社に修理をご依頼ください。



ヒューズ位置

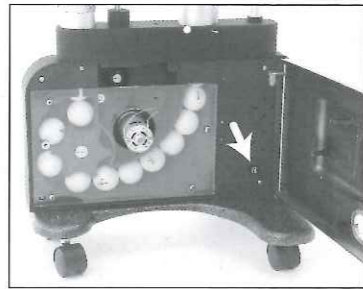
## 故障と思われる前に

**Q** 電源スイッチをONにしてもロボットが作動しない。

**A-1** 電源プラグはコンセントに奥までしっかり差し込まれていますか。

**A-2** コントロールボックスを落としたり、濡らしたりしたことはありませんか。またロボットが倒れたことはありませんか。そのような場合電気系統に異常をきたすことがあります。

**A-3** ヒューズカバーがゆるんでいませんか。またはヒューズが切れていませんか。



**Q** ボールがとびださないで、発射口から下に落ちる。

**A-1** 38ミリボールを使っていませんか。ニッタク ロボコーチRXは40ミリボール専用のロボットです。40ミリボールをお使いください。

**Q** ロボットは作動しているのにボールが出ない。

※このような場合、まず電源スイッチをOFFにしてロボットを止めてください。

**A-1** ボールボックスの中にボールはありますか。ロボットの構造上、ボール通り道にボールがあってもボールボックスの中にボールがないと、ボールは発射されません。(40個以上必要)

**A-2** ボールかき混ぜ棒のラバーが破損もしくは、ゆるんでいませんか。



**A-3** ボールボックスに目一杯ボールを入れていませんか。ボールの圧力でボールが詰まる場合があります。

**A-4** ボール通り道に異物が混入していませんか。

**Q** ロボットが自動的に止まってしまった。

**A-1** 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。

**A-2** コントロールボックスを落としたり、濡らしたりしたことはありませんか。そのような場合電気系統に異常をきたすことがあります。当社ロボット係にご連絡ください。

**Q** ボールの着地地点が、練習に支障をきたす程一定しない。

**A-1** ヘッド固定ダイヤルはゆるんでいませんか。

**A-2** 不安定な場所にロボットを置いていませんか。

**A-3** 発射ホイールにホコリがたまっていますか。発射ホイールにホコリがたまっていたら濡れた布でホコリを拭き取ってください。



**A-4** 発射ホイールをとりつけるネジがゆるんでいませんか。ゆるんでいたなら+ドライバーでネジをしめてください。

**A-5** 発射ホイールはゴム製のため、すりへりや劣化がおこる可能性があります。その場合は、発射ホイールの交換が必要となります。

## 梱包品

〈本体〉

〈防球ネット〉



ボールかき混ぜ棒ラバー (予備)



コントロールボックス受け



+ドライバー



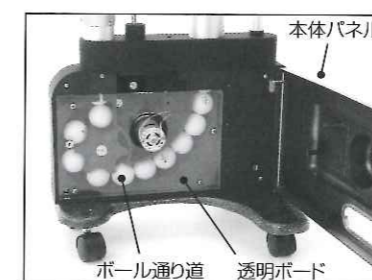
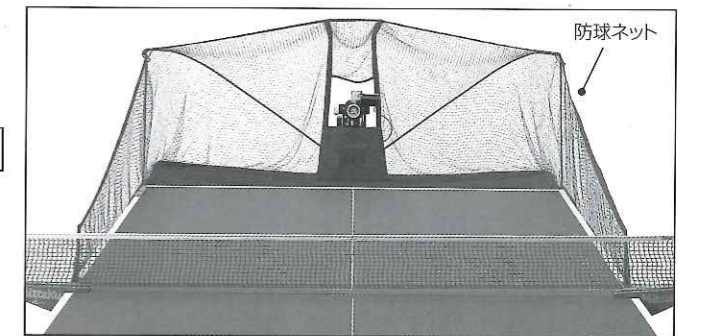
ヒューズ (予備)



防球ネット用ボール

## ロボット各部の名称

ロボット



●ロボットに関するお問い合わせ先

**日本卓球株式会社 ロボット係**

〒306-0051 茨城県古河市茶屋新田原山270-25

TEL 0280-48-4535 FAX 0280-48-0155

- 別紙「登録カード」を当社ロボット係までお送りください。  
※お客様のお名前・住所等の情報は個人情報関連法令により厳正に管理いたします。また、下記目的のほかは、第三者への提供を含めて一切使用することはありません。
- ・お買い上げ商品の保証、修理サービス等の業務用資料
  - ・お客様のニーズにマッチした商品・サービスのご提案
  - ・お客様のご購入された商品に不具合があった場合のご連絡
- 別紙「保証書」に基づいて保証させていただきます。

---

**Nittaku®** 日本卓球株式会社

<http://www.nittaku.com>

---